

問題 1 次のプロジェクトに関する各設問に答えよ。

＜設問 1＞ 次の企業組織に関する記述に関係の深い字句を解答群から選べ。

- (1) 営業、開発、総務などの職種ごとに分類することによって部門を構成する組織形態。部門ごとに、必要なスキルを持つ人材や資源を集中でき、効率的な業務運営が可能である。
- (2) 特定の目的達成のために、期限を設定して集められた人材により業務を行う一時的な組織形態。人材は一般的には企業内の各部門からであるが、場合により外部の専門家なども対象となる。
- (3) 製品別や地域別などの単位でグループに分け、それぞれのグループが独立採算制をとり、利益責任を負う組織形態。ただし、各グループは疑似的に一つの会社組織と見なされるほど権限は強くない。

(1) ～ (3) の解答群

- | | | |
|------------|-------------|----------|
| ア. カンパニー組織 | イ. 事業部制組織 | ウ. 職能別組織 |
| エ. スタッフ部門 | オ. プロジェクト組織 | カ. ライン部門 |

＜設問 2＞ 次のプロジェクトのステークホルダに関する記述中の に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

プロジェクトにおけるステークホルダ(利害関係者)とは、プロジェクトに当事者として関わっているか、プロジェクトから利害の影響を受ける人や組織のことである。主要なステークホルダとして次のものがある。

- ・ (4) … プロジェクトの目標を達成する責任を持つ管理者。コストやスケジュールなどの調整を行う。
- ・ (5) … プロジェクトに対して、資金や資源を提供する人または組織。
- ・ (6) … プロジェクトの作業実施者。管理者の指揮下で作業を行う。

(4) ～ (6) の解答群

- | | |
|---------------|----------------|
| ア. チーフプログラマ | イ. プロジェクトオフィス |
| ウ. プロジェクトスポンサ | エ. プロジェクトマネージャ |
| オ. プロジェクトメンバ | カ. ユーザ |

＜設問 3＞ 次のシステム開発の工数に関する記述中の に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

新規にシステムを開発するプロジェクトにおける、各工程の成果物となる設計書の現在の作成状況を表に示す。また、工数(人時)は次式で表される。

$$(\text{工数}) = (1 \text{ 枚当たりの所要工数}) \times (\text{作成枚数})$$

ここで、三種類すべての設計書を完成させるために必要となる今後の工数(人時)は、 (7) である。また、設計書作成工程を工数で見ると、現在の進捗状況は、設計書作成工数全体の (8) %である。

表 設計書の種類と作成状況

	設計書の種類		
	基本設計書	外部設計書	内部設計書
作成枚数(枚)	50	200	400
1枚当たりの所要工数(人時)	4	3	3
現在までの作成枚数(枚)	50	150	50

(7) の解答群

ア. 850 イ. 1050 ウ. 1200 エ. 1350

(8) の解答群

ア. 32.5 イ. 40.0 ウ. 47.5 エ. 57.5